

Lead2Passed



Lead2Passed

HOME

ALL VENDORS

★ GUARANTEE

? FAQ

TESTIMONIALS

Login / Register My Shopcart (1)

Input your exam code ...



Try before you buy

Download a free sample of any of our exam questions and answers

- ✓ Online Test Engine: Online Tool, Convenient, easy to study. Instant Online Access. Supports All Web Browsers.
- ✓ PDF format: Easy to read and print learning materials, our products are available in PDF file format.
- ✓ Desktop Test Engine: Installable Software Application. Simulates Real Exam Environment. Practice Offline Anytime.



Security & Privacy

We respect customer privacy. We use McAfee's security service to provide you with utmost security for your personal information & peace of mind.



365 Days Free Updates

Free update is available within 365 days after your purchase. After 365 days, you will get 50% discounts for updating.



Money Back Guarantee

Full refund if you fail the corresponding exam in 60 days after purchasing. And Free get any another product.



Instant Download

After Payment, our system will send you the products you purchase in mailbox in a minute after payment. If not received within 2 hours, please contact us.

<http://www.lead2passed.com>

Valid Certification Exam Dumps Materials and Study Guide -
Lead2Passed

Exam : **1z1-337-JPN**

Title : Oracle Cloud Infrastructure
Classic 2018 Associate
Architect

Vendor : Oracle

Version : DEMO

QUESTION NO: 1

顧客は、ブロックストレージのバックアップが実行されたときにスケジュールを設定できる、非コロケートバックアップポリシーを必要としています。

どのオプションがこの要件を満たすでしょうか？

A.

バックアップサーバを作成し、すべてのインスタンスを指してバックアップローテーションを作成します。

B.

サードパーティのバックアップソフトウェアを使用して、インスタンスに接続し、データのバックアップを取ってください。

C. APIを使用してシェルスクリプトを作成し、ブロックストレージに接続し、Linux cronサービスを使用してバックアップをスケジュールします。

D. APIを使用してPythonスクリプトを作成し、ブロックストレージに接続し、Linux cronサービスを使用してバックアップをスケジュールします。

E. バックアップポリシーを作成するには、スケジュールスナップショットを使用します。

Answer: E

QUESTION NO: 2

このアプリケーションに高性能が要求されないと仮定すると、ステートレス・アプリケーションをOracle Cloud Infrastructure Classicに導入する費用効果の高い方法は何ですか。

A.

インスタンスを再構築する必要がある場合に備えて、データを保持する永続ストレージ・ディスクを使用します。

B.

このステートレスアプリケーションにはデータが保持されないため、非永続ディスクの組み合わせで1つのOCPUのみを使用してください。

C. 永続的なディスクを使用し、このアプリで使用しているOCPUのみを支払う。

D. 優れたI/O

パフォーマンスを備え、消費しているOCPUのみを支払う非永続NVMeドライブを使用してください。

Answer: D

QUESTION NO: 3

どの4つのインスタンスの特性はマシンイメージによって決定できますか？

A. インスタンスに割り当てられたRAM

B. インスタンスの起動ディスクのサイズ

C. インスタンスで作成されたデフォルトのユーザー

D. インスタンスへのパスワードなしのアクセス

E. インスタンスにインストールされたパッケージ

F. イメージに割り当てられたIPアドレス

Answer: B C D E

QUESTION NO: 4

Compute

Classicの仮想マシン (VM) の形状を選択する際に、どの3つのオプションを検討する必要がありますか？

- A. 予想されるユーザー数と作業負荷
- B. あなたのVMを共有できるテナントの最大数
- C. アプリケーション専用のJavaスレッドの数
- D. デプロイされるアプリケーションの性質
- E. アプリケーションの負荷を分散させるデータセンターの数
- F. オペレーティングシステムで消費されるメモリとCPUリソース

Answer: A B F

QUESTION NO: 5

クリティカルなアプリケーションにOracle Compute Cloud Serviceを使用している顧客に、断続的なパフォーマンスの問題が発生しました。顧客をDedicated

Computeアカウントに移動することによって、問題を解決するためにどのような機能を使用しますか？

- A. より多くのVMを作成して、処理能力を向上させることができます。
- B. 複数のドメインを分割またはスパンすることができます。
- C. アプリケーション、リソース、および仮想マシン (VM) をハードウェアレベルで分離することができます、他の顧客からの影響はありません。
- D. アプリケーションの最適化とキャッシングのために、ハードウェアレベルのメモリを256ビットに設定できます。

Answer: C

QUESTION NO: 6

顧客は、Oracle Cloud Infrastructure ClassicのインフラストラクチャにWindowsイメージを使用する必要があります。Oracle Cloud Infrastructure ClassicでWindowsを使用する場合、真となる記述は3つあります。

- A. Windowsは、Oracle Cloud Infrastructure Classicで使用するのに最適なOSではない可能性があることに注意する必要があります。
- B. Windowsイメージのデフォルトパスワードは "Welcome123 !" です。
- C. 作成中にWindowsマシンのカスタムパスワードを設定するには、オーケストレーションを使用する必要があります。
- D. WindowsイメージはOracle Cloud Marketplaceで提供され、共有ネットワークとIPネットワークの両方で使用できます。
- E. 彼らはWindowsではMicrosoftからではなくOracleからパッチを入手します。

Answer: B D E

QUESTION NO: 7

Oracle

Linuxインスタンスが稼働しており、システムにユーザーを追加する必要があります。このユーザーはインターネットを介してインスタンスにアクセスするため、接続はセキュリティで保護されたチャネルを経由する必要があります。ユーザーがこのインスタンスにアクセスできるようにする最良の方法は何ですか？

A.

パスワードなしでユーザをシステムに追加し、ssh鍵ペアを作成し、公開鍵をauthorized_keysファイルに追加します。

sshd_configファイルを編集し、AllowUsersパラメータにユーザ名を追加し、sshdデーモンを再起動します。

B.

パスワードなしでユーザをシステムに追加し、ユーザに自分のssh鍵ペアを作成して公開鍵を送信するように要求します。

公開鍵をauthorized_keysファイルに追加し、sshd_configファイルを編集し、AllowUsersパラメータにユーザ名を追加し、sshdデーモンを再起動します。

C.

ユーザをシステムに追加し、ユーザに自分のssh鍵ペアを作成して公開鍵を送信するように要求します。

公開鍵をauthorized_keysファイルに追加し、sshd_configファイルを編集し、AllowUsersパラメータにユーザ名を追加し、sshdデーモンを再起動します。

D. 自分のSSH鍵ペアを作成し、公開鍵をあなたに送信するようにユーザーに依頼します。

authorized_keysファイルに公開鍵を追加し、sshd_configファイルを編集し、AllowUsersパラメータにユーザ名を追加します。

Answer: D

QUESTION NO: 8

Oracle Storage Cloud Serviceにコンテナを作成しました。REST API呼び出しを使用している場合、ファイルをそのコンテナにどのようにアップロードしますか？

A. REST API呼び出しを使用してファイルをアップロードすることはできません。

B. Send a PUT request to {accountURL}/{containerName}.

C. Send a PUT request to {accountURL}/{containerName}/{objectName}.

D. Send a POST request to {accountURL}/{containerName}/{objectName}.

E. Send a POST request to {accountURL}.

Answer: C

QUESTION NO: 9

プライベートイメージファイルを作成した後、そのイメージを使用してインスタンスを作成する前に、どの2つのタスクを実行する必要がありますか？

A. Oracle Compute Cloud Serviceでマシン・イメージを索引付けします。

B. イメージ・ファイルをOracle Storage Cloud Serviceにアップロードします。

C. Oracle Compute Cloud Serviceにマシン・イメージを登録します。

D. Oracle Compute Cloud Serviceでマシン・イメージを複製します。

Answer: B C

QUESTION NO: 10

Compute

Classicを使用して、仮想マシン (VM) へのネットワークトラフィックを制御するために使用できる2つの方法を特定します。

- A. custom routes
- B. identity directories
- C. security rules
- D. proxy servers
- E. security lists

Answer: A B